

大崎市男女共同参画セミナー

家庭で伝える「性」と「生」 ～思春期の子どもへの寄り添い方～

性教育は、自分や相手の心と体を守るための「防犯・安全のための教育」でもあり、多様な人々が暮らす中でそれぞれの違いを認め合い尊重し合う「人権教育」でもあります。

今回は、思春期の子どもたちへの性教育について、具体的なポイントなどをお伝えします！子どもたちの自己尊重と成長をサポートする方法と一緒に学んでみませんか？

9.30 (土)
14:00-15:30

入 場
無 料



場所：大崎市図書館 (来楽里ホール)
2階 研修室3

対象：思春期を迎えるお子さんの
保護者，その他希望者

定員：30名

【申込・問い合わせ先】

大崎市市民協働推進部まちづくり推進課
男女共同参画推進室

電 話：23-2103 FAX：23-2427

Eメール：machi@city.osaki.miyagi.jp



Webサイトお申込みはこちらから

申込締切日 9月25日(月)

講師 大石 真那氏

NPO法人HIKIDASHI代表
保健師／思春期保健相談士
「生」教育アドバイザー

兵庫県明石市在住で、4児の母。
長年行政の保健師として勤務し、第4子の長女の妊娠・出産を機に性教育の重要性に気付き、保護者向けの性教育講座を開始。
2021年に退職し、同年5月に絵本「げっけいのはなし いのちのはなし」（みらいパブリッシング）を出版。
2022年4月にはNPO法人HIKIDASHIを設立し、各学校などさまざまな場所で講演活動を行っている。
昨年度、大崎市男女共同参画セミナー「家庭でできる性教育」講演会に登壇。